

令和4年7月1日

各位

埼玉大学大学院人文社会科学研究科長

井口 欣也

埼玉大学大学院人文社会科学研究科「韓国文化（韓国文学・思想）」教員公募について

埼玉大学大学院人文社会科学研究科（学部教育は教養学部の担当）では、「韓国文化（韓国文学・思想）」を専門とする教員を募集します。

つきましては、適任者のご推薦またはご応募をお願いいたします。

#### 記

1. 職名・募集人員 准教授・常勤専任講師もしくは助教 1名
2. 担当科目等
  - (1) 教養学部と大学院人文社会科学研究科における「韓国文化（韓国文学・思想）」関連科目の担当と研究指導。現行での担当科目数の標準は、年間学士課程6コマ（1コマ＝90分×15回）、博士前期課程2コマおよび論文指導です。全学の韓国語の授業を担当していただく場合があります。この他、博士後期課程1コマおよび論文指導を担当していただく場合があります。
  - (2) 留学生支援業務（受け入れと派遣）の一端を担い、本学の「多文化キャンパス構築」に参画していただきます。
  - (3) 日本語に加えて英語でも授業ができることが望ましいです。
3. 着任時期 令和5年4月1日
4. 研究分野 韓国文化（韓国文学・思想）
5. 勤務形態 常勤（本学教員の定年は65歳。准教授・常勤専任講師採用の場合は任期なし。助教の場合は任期5年、1回に限り2年の範囲内で再任可。ただし、業績審査により契約期間の定めのない教員とすることがあります。）
6. 応募資格
  - (1) 「韓国文化（韓国文学・思想）」のいずれかの分野の研究業績を有する方。
  - (2) 博士の学位、またはそれと同等の研究業績を有する方。
  - (3) 国籍は問いませんが、業務に支障のない日本語能力を有する方。なお、本学は男女共同参画に賛同しています。
7. 試用期間 採用から3ヶ月
8. 就業場所 埼玉大学（さいたま市桜区下大久保255）

9. 就業時間 国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による。
10. 休日 土日、祝日、年末年始（12月28日～1月3日）
11. 給与 年俸制(国立大学法人埼玉大学教職員特定年俸制給与等規則に基づき支給)
12. 加入保険 文部科学省共済組合、雇用保険、労働保険
13. 雇用者 国立大学法人埼玉大学長
14. 受動喫煙防止措置 敷地内禁煙（屋外に喫煙所あり）
15. 応募期限 令和4年8月31日（水）必着
16. 応募方法（書類送付先を含む）

以下の応募書類を簡易書留等、配達記録が残る方法で送付してください（郵送による応募書類送付が困難な方は、下記連絡先にメールでご相談ください）。

- (1) 履歴書（氏名、生年月日、学歴、職歴、教歴（担当科目）、所属学会、学位（学位論文名と学位取得機関を明記）、賞罰、連絡先（郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス）等を記したもの。書式は自由です）
- (2) 博士号の取得または最終学歴の証明書（卒業・修了証明書の写しなど）
- (3) 研究業績一覧（「著書」「論文Ⅰ（査読有）」「論文Ⅱ（査読無）」「学会等における研究発表・講演」「その他」に分類して記載してください。共著の場合は、応募者本人の執筆担当箇所を明記し、執筆者すべての名前を記して応募者本人の名前にアンダーラインを引いてください。また、主要業績3点以内に○印を付け、このうち最も重要なものには◎を付けてください）
- (4) 主要業績3点以内（各3部、コピー可）と、その要約（各3部、それぞれ日本語で400字程度）
- (5) 外部資金を獲得したことがある場合は、その獲得状況
- (6) 現在の研究の説明、ならびに今後の研究計画（A4用紙2枚程度）
- (7) これまでの教育経験の説明と、本学に採用された場合の教育の抱負（A4用紙2枚程度。教育経験、教育の抱負ともに、具体的な授業内容にも触れてください。なお、これまでに担当した授業のシラバス等、参考資料となるものがある場合は併せて提出してください）

#### [応募書類送付先]

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学大学院人文社会科学研究所支援室教養学部係分室

※封筒の表に「韓国文化（韓国文学・思想）教員応募関係書類在中」と朱書し、簡易書留等、配達記録が残る方法で送付すること。原則として応募書類は返却しません。原著等で返却を希望される場合には、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒またはレターパック、宅急便着払伝票のいずれかに

応募者の宛名を記載したものを同封してください。

※この選考の実施において提出された個人情報は、本人事選考以外の目的には使用しません。

#### 17. 選考方法

提出書類の審査（一次選考）を行います。第一次選考を通過した方については、教育研究分野が近い学外の教員又は研究員2名からの推薦書（書式自由）をご提出いただきます。

一次選考で候補者を限定し、模擬講義も含めた面接（二次選考）を行います。交通費・宿泊費等はお出し致しません。ただし、状況に応じて Zoom などによる遠隔面接（模擬講義を含む）を行うこともあります。選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。なお、二次選考の面接に先立ち、推薦書2通以外にも追加資料の提出を依頼する場合があります。

#### 18. 問合せ先

埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室教養学部係分室宛てに、メール（[kyouyou-bunshitsu@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:kyouyou-bunshitsu@gr.saitama-u.ac.jp)）でお願いします。件名に、「韓国文化（韓国文学・思想）教員応募について」と明示してください。

以上